

令和元年12月市議会定例会

副市長承認議案説明

承認議案につきまして、御説明申し上げます。

本日提案いたしました承認議案は、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分したもので、同条第3項の規定によりまして議会の承認をお願いするものでございます。

初めに、承認第5号 令和元年度長野市一般会計補正予算について申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ47億6,870万9千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ1,585億9,797万円としたものです。

以下、その内容について、御説明いたします。

まず、総務関係では、災害救助法の適用による災害応急対策として、仮設住宅の建設、民間賃貸アパートの借上げに係る経費、住宅の全壊、大規模半壊、半壊及び床上浸水被害に遭われた世帯における被服、寝具その他の生活必需品の現物給付に係る経費、流失、床上浸水等により学用品を損失した児童・生徒への学用品の現物給付に係る経費、合せて14億3,990万9千円を増額したものです。

民生関係では、災害援護資金貸付に係る経費2億7,000万円、被災世帯に対する長野市被災者生活再建支援金、災害見舞金及び災害弔慰金の支給に係る経費7億6,500万円を増額したものです。

災害復旧関係では、浅川排水機場ほか6か所の排水機場等の復旧に係る経費19億8,500万円、豊野支所3階での窓口機能等の仮復旧に向けた設備修繕等に係る経費2,380万円、長沼小学校、東北中学校、松代中学校、豊野中学校の仮設校舎設置等に要する経費2億8,500万円を増額したものです。

次に、歳入におきましては、これらの歳出に要する財源といたしまして、国庫支出金、県支出金、繰越金、市債をもって充当したものです。

第2表 債務負担行為補正につきましては、排水機場等（農業施設）復旧に係る令和2年度から令和3年度までの事業費29億8,000万円、小・中学校仮設校舎設置のための令和2年度の事業費2億8,200万円について、債務負担を設定したものでございます。

第3表 地方債補正につきましては、災害援護資金貸付事業費、農林施設災害復旧事業費、教育施設災害復旧事業費及びその他公共・公用施設災害復旧事業費につきまして借入限度額を追加設定したものでございます。

次に、承認第6号 令和元年度長野市水道事業会計補正予算は、配水池等への非常用発電設備の設置、倒木除去等の水道施設災害復旧に係る経費1,259万円を追加し、その財源として国庫補助金179万5千円を充当したものでございます。

次に、承認第7号 令和元年度長野市下水道事業会計補正予算は、千曲川流域下水道下流処理区処理場クリーンピア千曲の稼働停止に伴う汚水のバキューム運搬等の応急対応に係る経費1億2,281万1千円を追加したものでございます。

いずれも、令和元年台風第19号災害において迅速な対応が求められる経費について、専決処分を行いました。

何とぞ、御承認のほど、よろしくお願い申し上げます。